

12月の園だより

2022年 11月30日
養老町立 養北こども園

園児は、寒さに負けず毎日に遊んでいます。でも、ただ遊んでいるだけではありません。遊びを通していろいろな学びがあり、じっくりと遊びに集中し、夢中になり、熱中への道筋をいろいろな活動を通して経験しているのです。園庭で「あんたがた、どこさ〜♪」と歌いながら、リズムにのってボールをつき、タイミングよく足を回そうとしています。足にボールが当たりボールが転がってしまいます。でも何度も何度も繰り返し遊んでいます。ボール遊びに集中し、少しでもできるようになるように夢中になっているのです。また、パカポコ遊びでは、足をのせるのが怖くてなかなかできない子に「大丈夫！先生が持っていてあげるから！」と優しく支えてもらいながら取り組むことで、2歩3歩と歩けるようになり、ニコニコ笑顔で、カニ歩きや後ろ歩きに挑戦しようと熱中している子がいます。フープ遊びでは、何度も「先生教えていて！」と、よりたくさん回せるように、集中して頑張っています。

どれもこれも、何より子どもの「育ち」を強く感じさせます。どんな育ちかという、できなかつたことができるようになったという事以上に、活動や遊びに「夢中・熱中」になれる力がぐんと身に付いたという事です。ひとつの遊びにすぐに飽きてしまうのではなく、次はこうしてみようかという意欲と、こうすればどうなるのかなという探求心や試す力が育たないと、「夢中・熱中」という状態にはなりません。これは人が生きていくうえですごく大切なことです。

同じ「夢中・熱中」するテレビゲーム やスマホのアプリ Youtube とは違い、こども園で経験する遊びは手や足、体全部を動員しさらに五感も、また友達の気持ちを読み、話し合う力も動員される、まさに全人格を動員するものです。これが機械に受け身で反応するだけのテレビゲームなどの「夢中・熱中」とは決定的に違います。

五感も五体も全部使って遊びに「夢中・熱中」していると、人間の脳の右脳がものすごく活発になります。脳の右半分・右脳は、現実を丸ごと感じとめる機能、直観でものごとを判断する機能を持つ部分であると同時に、時間を忘れてしまうほど夢中になる力が働く部位と言われています。反対に左半分・左脳は知識が蓄えられ、論理的に判断し、時間を区切って考える機能が働きます。どちらの部位も大切なのですが、乳幼児期はこの右脳がぐんぐん育ちながら、左脳も発達し、両方の行き来が活発になって、本当の意味で子どもが「賢く」なっていく時期なのです。

という事は、乳幼児期は、知識や論理ばかり詰め込む教育ではなく、遊びや活動に「夢中・熱中」することをたくさん経験して、右脳をしっかり育てていくことが大切です。「夢中・熱中」が遊びの中で「楽しい」とインプットされると、子どもは自然と「集中」できる心地よさ、達成感を感じられるようになります。

遊びに夢中になり、気が付けば日も暮れかかっている。家から「いつまで遊んでるの、早く帰っておいで」という声があちこちで聞かれた私の子ども時代の経験を思い出します。知識・技能より「右脳をしっかり育てる」経験をこれからも 一層 深めていきたいと思えます。 園長

12月のわらい ・寒さに負けず、戸外で十分に身体を動かし、目標をもって遊ぶ。
・自分の持っている力や得意なことを十分に出し、意欲的に取り組む。

12月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
				1 安全点検 大垣養老高校との交流	2 お茶会 第3回おにぎりの日	3 親子で観に行こう
4 残高確認をお願いします	5 個別懇談(きりん組)	6 ひびきあい集会 日吉こども園との交流会	7	8 大垣養老高校との交流	9 命を守る訓練 サッカー教室(きりん組)	10 町美術展 (5/11/19)
11 諸費振替 希望懇談(きりん組以外)	12	13	14 発育測定	15 栄養士訪問 (3~5歳児)	16 12月生まれの誕生会	17
18	19 保育参観 (きりん・うさぎ) 保護者会役員会	20 保育参観 (こあら・ほ・ひよこ) 日吉こども園との交流会	21	22 英語で遊ぼう	23 クリスマス会	9:30からです
25	26 2学期終わりの会	27	28	29 年末年始休業	30	31 おおみそか

行事について

- 第3回おにぎりの日 2日(金)
おうちの人とどんな具にするのか相談をして一緒に自分で作って持ってきてみましょう。食べられるだけの量のおにぎりを持たせてください。
- FC岐阜サッカー教室 9日(金) 10:00~11:00
FC岐阜の選手が来て、きりん組にサッカーを教えに来てくれます。動きやすい服装で登園しましょう。他のクラスの子達も見せてもらい一緒に体が動かされるといいですね。
- 個別懇談 5日(月)~8日(木) ・ 希望懇談 12日(月)~14日(火)
話したいことをまとめておきましょう。遊戯室か廊下を温めておきますのでそここでお待ちください。
- 1号認定冬季休業日中の保育について
12月27日(火)・28日(水)・1月4日(水)~1月6日(金)
登園人数によっては、密にならないようにし合同保育になります。

人権教育週間(ひびきあい活動)について

毎年12月4日~10日は、岐阜県の人権教育週間で、園・小・中学校・高等学校全体を通じて、一人一人の人権感覚を磨くために「ひびきあい活動」が行われています。こども園では、幼児期の人権に対する感覚を大切に、人に優しくする行動力を身につけるために次のように取り組みをします。

- 『こころみつけ』強化週間 (3日(土)~10日(金))
お子さんの良い言動などから良さを見つけ、ほめて自信をつけていくことで、自己肯定感が持てるようにしていきます。
・2(金)に、『こころみつけ』の用紙を7枚お渡しします。
5日(月)に、3枚分持たせて、その後は毎日1枚ずつ登園時に持たせてください。
・おうちの方々などからでも結構です。
- 『絵本大好き』週間 (2日(金)~9日(金))
各年齢に合った絵本の内容から、相手の気持ちを知ることや、友達と力を合わせる大切さ、約束を守ることの大切さなどをクラスで話し合いながら絵本の時間を楽しめるようにしていきます。
- 『異年齢交流』一緒につくろう
1~5歳児の縦割りのグループ交流で、クリスマスツリーをつくります。一緒に活動することで、小さい子に優しく声をかけたり、手伝ったり、大きい子に手伝ってもらって嬉しいという気持ちなどを体験し、「みんななかよし」の気持ちを育てます。製作したクリスマスツリーを見合い、互いの良さを伝え合えるようにします
- 『ひびきあい集会』 (6日(火))
ひびきあい活動の期間に、保護者の方々、友達や先生達からもらった『こころみつけ』を全園児の前で紹介します。また、言われてうれしかった言葉『○の言葉』言われて嫌だった言葉や行動『×の言葉』を示し、『×の言葉は言わない』『○の言葉をたくさん言おう』の約束をします。クラスでの取組や姿勢の良さを、みんなで拍手をし全体の中で認め合ったり声をかけ合ったりし、共に喜び合う会にします。 また、人との関わりを通しての良さについて『ひびきあいしょう』として、一人ひとりに賞状を渡します。またクラスとしての取り組みも認めています。



12月の生活習慣キャンペーン

ゆっくりとした時間の中で、聞き手の大人の優しいまなざしと、優しい口調や言葉の選択により、「そうなの。」「そうだね。」と、一つ一つ肯定的に認めていくことで、話を聞いてもらうことが楽しくなり、自分の思いを言葉で表現する力が育ってきます。
また、保護者にぎゅっとだきしめられると子どもの心が安定し、家族の温かなぬくもりが安定した心の子どものうちに育ち、やがて将来、困難に出会ったときに、困難を乗り越えていく強い力の源となります。

- 12月の生活習慣キャンペーンは、「親子(家族と)の時間を持ち、お話をしよう。」です。
- 1・2歳児：連絡帳を活用し、保護者からできごとを話してうなづいたり話をしたりする。
 - 3・4歳児：園での様子を話す。
 - 5歳児：園で聞いた事を、家族に言葉で伝達をする。

1月の行事予定

- 1日(日)元旦
- 4日(水)安全点検・年始保育はじめ
- 6日(金)1号認定冬季休業終わり
- 9日(月)成人の日
- 10日(火)3学期始めの会・諸費振替
- 11日(水)命を守る訓練
- 12日(木)お茶会(初釜)
英語で遊ぼう(きりん組)
- 16日(月)発育測定・交通安全指導
- 24日(水)1月生まれの誕生会

2月の主な行事予定

- 2日(火)養北小学校入学説明会(きりん組)
お茶会・家庭教育学級【午前】
- 11日(土)建国記念の日
遊びの発表会を行う予定です。
*コロナ感染状況により変更あり